

QBonline

QUESTION BANK

をいたおす!



国試直前になって威力を発揮するのが、すでに利用している人も多いQB オンライン。問題をシャッフルして演習することで国試本番に近い状態で演習し、実践力を高めることができます。シャッフル機能だけではない、国試直前に生きてくるQB オンラインの機能を紹介します!

1 過去に間違えた問題に絞って復習!

解けなかった問題にもう一度チャレンジしたい! というときは...

問題を解いて答え合わせをすると、自信をもって正解できた [○]、間違えた [×]、正解できたが自信はなかった [△] を選ぶことができます。[△と×をスタート] をクリックすると、前回間違えた問題と自信がない問題だけを解き直すことができます。

問題を解いて答え合わせをしたら、○×△で記録をつける

- 自信をもって正解できた
- △ 正解できたが自信はなかった
- × 間違えた

×と△の問題だけを抽出



弱点をバッチリ克服!

2 “疾患検索”で特定の疾患を集中的に演習!

Crohn病の画像問題だけを解きたい! というときは...

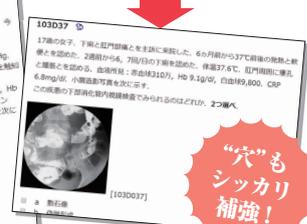
“疾患検索”に疾患名を入力すれば、特定の疾患の問題だけをピックアップすることができます。また、“検索条件の変更”では、1周目問題、画像問題、難易度、一般/臨床/必修問題で問題を絞ることができます。

“疾患検索”と“検索条件の変更”を組み合わせれば、苦手なCrohn病の画像問題だけをまとめて解く、という使い方もできます。

“疾患検索”でCrohn病を検索



さらに“検索条件の変更”で画像問題にチェックを入れれば...



“穴”もシッカリ補強!

3

“ミニテスト”でいつでも実践演習!

アキ時間を使って問題を解きたい! というときは…

さらに実践演習を積みたいという人には、“ミニテスト”がオススメ。科目、問題形式に関係なく、ランダムに問題演習することができます。テスト1回あたりに解く問題数も5問から80問まで自由に設定可能。ちょっとしたアキ時間を使って、国試ギリギリまで問題演習ができます。

国試直前まで
“カン”が
鈍らない!

通学中の電車
の中で10問

学校の休み
時間に5問



先輩のQBオンライン活用術

(M大学 Y.M.さん)

私が直前期にQBオンラインを活用したねらいは、検索機能を使った過去問演習を通して自分の苦手な分野を克服していくことでした。QBオンラインで回数別に過去問を解いた後、不安が残った疾患や分野を“疾患名”や“全文検索”で検索し、その疾患に関する問題だけを解いていきました。検索機能を使いこなすことで疾患の知らなかった症状を知ることができたり、見落としがちだった検査値を確認できたり、鑑別として問われやすい疾患を知ることができたりと、直前期

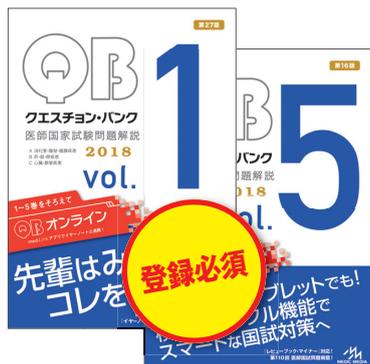
の対策にとっても効果的だったと思います。

また、科目をまたいでランダムに問題演習できる機能もあり、ゲーム感覚で楽しみながら力試しとして利用していました。

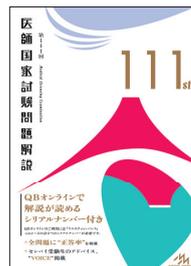
QBオンラインには他にも様々な機能があるので、活用すればするほど国試の勉強の効率も必ず上がると思います。みなさんも自分に合った方法で、ぜひQBオンラインを使ってみてください。

自分の持っているQBの問題が QBオンラインで読める!

● QB オンラインの初回登録には『QB vol.1～5』が必要ですが、『QB 公衆衛生』『QB 必修』『111 回国試』の解説は、各巻のシリアルナンバーを追加登録すると表示されるようになります。



10月
発売



vol.1~5
メジャー・マイナー

vol.6
公衆衛生

vol.7
必修問題

回数別
最新国試

シリアル
ナンバー
入力

シリアル
ナンバー
入力

シリアル
ナンバー
入力

シリアル
ナンバー
入力

110回までの
メジャー・マイナー

111回までの
公衆衛生

111回までの
必修問題

111回の
全問題

QBオンラインで使用可能に!